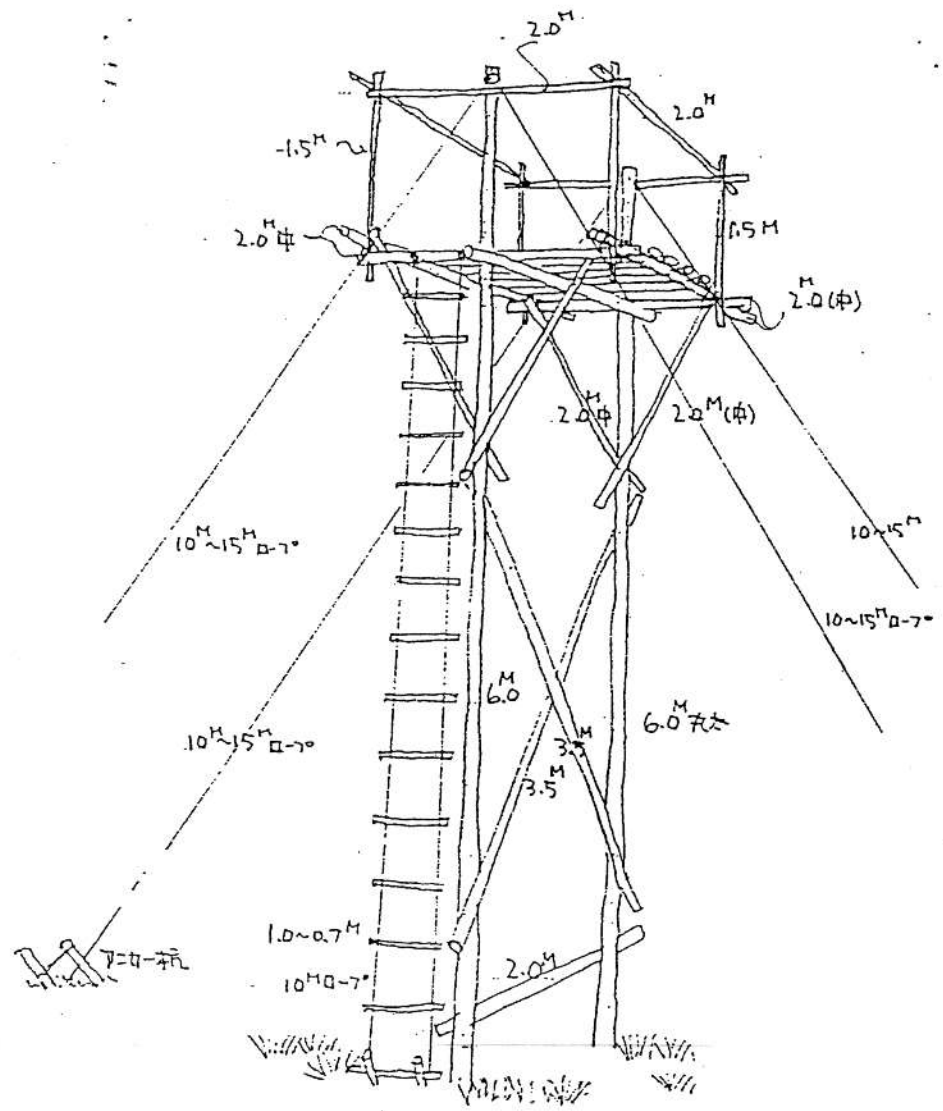


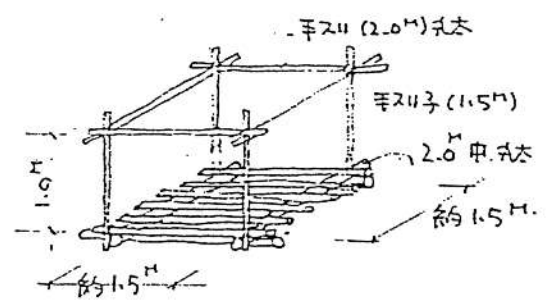
№5竹馬塔。

- 1 6.0^M丸太 (塔脚) 太 2^本 8^口-7° 10~15^M 3.0^{cm} 4^本
- 2 3.5^M " (筋違) 中 2 9 梯子用口-7° 10^M 1.5^{cm} 2["]
- 3 2.0^M " (腕籠) 中 11 10 荒なわ (約3^Mの) 60^本
- 4 1.5^M " (手摺) 細 4
- 5 2.0^M " (踊場) " 14
- 6 1.0~0.7^M " (梯子) " 20
- 7 1.0^M (P-カ切) 太 4~8

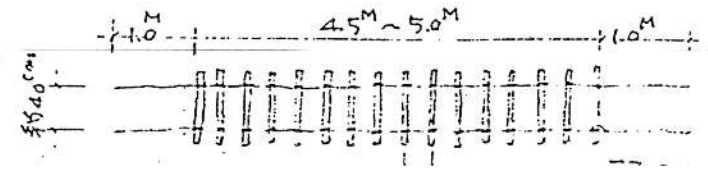


A 準備。

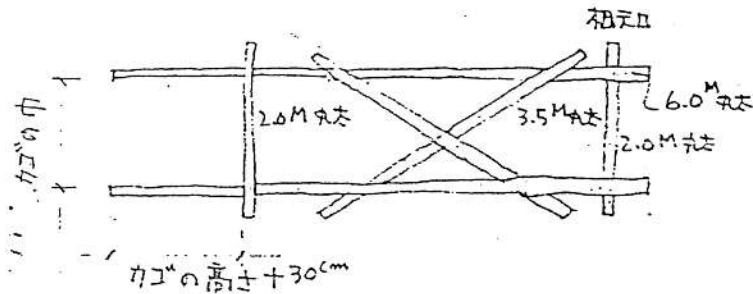
- 1 地上にて塔台を組立てる。
 注1 左右の重さが平均になる様に組む
 注2 手摺の高さは1.0M以上丈夫に組む



2 なわ梯子を作る。

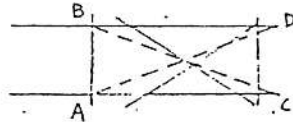


3 塔脚を組む。



注。塔脚頭部の6.0M丸太の間は正確にカゴの中とする。

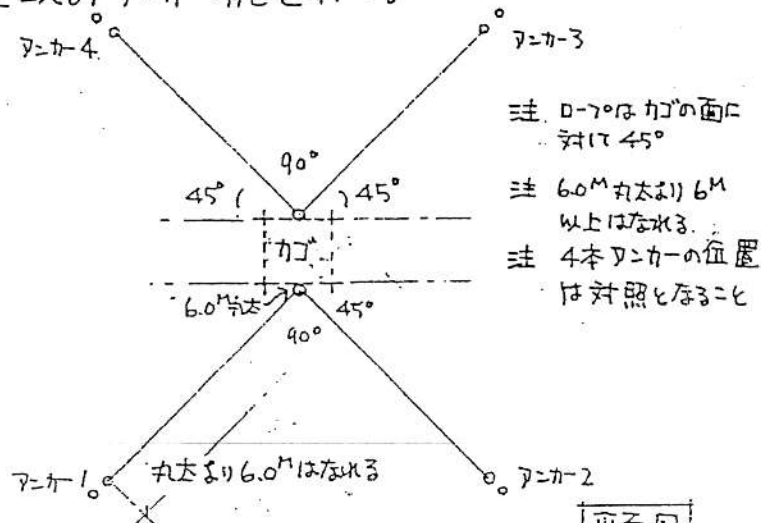
注 ねじれない様にする。



AD=BC.
 $\angle BAC = \angle R$
 $\angle DBA = \angle R$

4 組み立てる場所に脚の穴(深さ約15cm~20cm)を掘る。

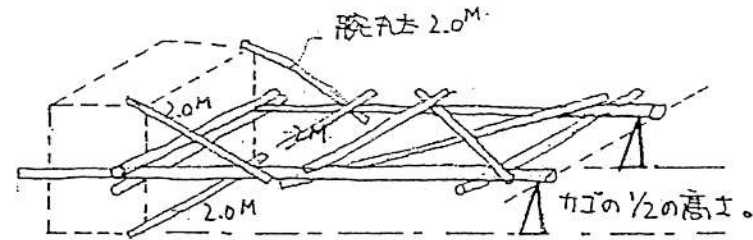
5 4ヶ所に張り0-7°(3.0M, 10M~15M)のアーカーの位置を決めアーカー杭を打つ。



平面図 18

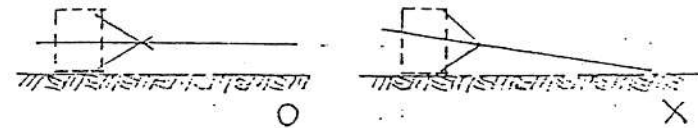
B 組立。

1 塔台カゴを横にして塔脚を取り付ける



注1 カゴの中心に脚は取付ける

注2 脚は地面と水平に取付ける(脚元をカゴの1/2の高さ)



注3 脚、ねじれない様に取付ける。

2 台脚頭部(6.0M丸太の上)に引張り0-7°を4本取り付ける。

3 帆布接子を取り付ける。

C 起す。

1 4本のロープ(引張りロープ)に分均配置する。

2 塔脚足元を準備4で掘た穴に入れて動か
ない様にあてえる。

3 4本のロープを引張り塔を起す。

注1 アニカーの強さを再確認。

注2 4本のロープの長さも充分か。

注3 塔頭にしっかり4本のロープは結ばれているか。

注4 4本ロープ(2本は引張り 2本は引張り
繩をないようにする)は平均にかが入っているか。

4 4本ロープを各々アニカーに結ぶ。

C 点検

1 塔は垂直に建てられているか。

2 塔カゴの踊場は水平に取り付けてあるか。

3 4本の張リロープは同じ強さで引張られて
いるか

4 4ヶ所のアニカーは大丈夫か。

5 4本のロープはしっかりアニカーに結ばれているか。